

平成27年度の予算総額92億5290万円

予算特別委員会の審査状況を報告します

審査日 3月5日～12日



傍聴する千葉県・淑徳大学の皆さん(3月3日)

3月定例会初日(3日)に予算特別委員会(委員長鈴木多津枝・副委員長中澤壯也議員)付託とした「平成27年度川根本町予算」は、5日～12日まで担当課別に審査を行いました。12日には、現地調査の後採決を行い、7件の予算全てを原案通り可決しました。主な内容を抜粋して報告します。

一般会計

総務課関係 高齢化等により各区の存続が危ぶまれる。区再編を町はどのように考えているのか。行政主導の再編でなく、区の合意形成が出来てから協議すべきと考えている。
北部地区のデジタル防災行政無線工事費 2億5千万円は。南部地区は県と共同で整備したので町負担は工事費2千万円と備品購入8500万円だったが北部地区は町で整備する。現在百合久保にある中継局と無線施設を桑野山に新設する。無線機など6300万円

企画課関係

ふるさと納税贈答品は町の活性化につながる魅力あるものを。27年度は10万円以上に茶・急須入り茶箱セット(1万3千円程)を考えている。2年がかりで立派なレールパーク構想ができたが、どのように実践するのか。構想を基に総合計画と一緒にワークショップを開き、情報を共有しながら進める。大井川の清流を守る研究協議会で田代ダム水利権更新の協議を。27年12月の水利権更新に向け、流域市町の意見を取りまとめ、県へ要望する。塩

郷・川口の更新も控えている。かわねフォンの町負担金を含め年間の運営経費は。2800台の月8000円で2900万円、行政放送委託料月60万円で約778万円。その他は後で出す。かわねフォンを申し込んでいない人への情報伝達は。同報が聞きにくいところではない。メール配信も考えている。マイナンバー制度導入に伴うシステム改修費が各所にあるが、個人情報漏洩や不正利用など大丈夫か。国の制度でセキュリティはしっかりしている。

西伊豆町のみ。訪問看護ステーションの設置の見込みは。公設公営であるいやしの里診療所に付属の「みなし訪問看護」の開設に向け、その準備アドバイザー兼訪問看護師の賃金を上げた。公設公営で始める予定であり、他の医療機関からの要望にも対応できる。

核施設として購入し、林地残材の活用・自伐林業者の育成、薪生産による雇用など地域活性化を目指す。森林組合おおいがわに運営委託を考えている。
建設課関係 希望が多い徳山に若住建設を。建設も検討する。
商工観光課関係 長島ダムの湖面利用状況、可能性は。ダム管理事務所へ事前に申請すれば、カヌーやエンジン付きボートも利用可能。エコツーリズム等町が購入予定の千頭野木場(桑野山地区)

えが感じられる。1か月の指名停止にし、嚴重注意した。繰越が多く申し訳ない。早期発注に努力する。
温泉事業会計 千頭温泉湯量回復修繕は。泉スカム(※)が多くポンプ揚湯管が詰まる可能性が高いので年1～2回のメンテナンスが必要。

生活健康課関係 高卒までの医療費無料、大いにPRを。県内他市町はどうか。現在、入院・通院とも無料は



町が購入予定の千頭野木場(桑野山地区)

特別会計

国民健康保険事業

一般会計のその他の繰入を基金に積むが値上げ回避に充てるよう前向きな検討を。急激な医療費の増加に備え基金を確保する。26年は医療費が下がったが税は6月の本算定で決まる。
介護保険事業 基準額で月1240円の保険料値上げは、年金生活の高齢者には耐えられない。特養増設などサービス充実が保険料値上げに連動しないよう一般会計からの繰入で安心して老後を過ごせるようにすべき。保険料を抑制したい。

簡易水道会計

事業者の技術力、作業員の高齢化、工事繰越、入札など問題だ。水道だけでなくが入札ミスなど地元業者の甘い考

現地調査視察箇所

- ①国道362号馬路橋トネル先開設工事現場視察(建設課)
- ②町文化財保管・作業状況視察(本川根中学校資料室・生涯学習課)
- ③千頭野木場代替施設(桑野山・産業課)
- ④東海ブロードバンド(株)事務所(千頭・企画課)
- ⑤文化財収納室(総合支所・生涯学習課)
- ⑥林道水川線崩落現場(水川・建設課)

※源泉から浮上した固形物や油脂分の集まったもの。

27年度予算(ここに反対！ここに賛成！)
18日の本会議で27年度予算の採決が行われました。7件の会計中、一般会計と介護保険特会で行われた反対・賛成討論の要旨を紹介します。

反対!! 鈴木多津枝議員

一般 27年度一般会計予算。個人情報漏洩や不正使用などが指摘されているマイナンバー導入や集団的自衛権行使容認で自衛隊を戦争に参加させ若者の命の保障もなくなる自衛隊員募集に協力していること、地区コミュニティの拠点である集会所の修繕費負担金を相変わらず徴収していることが反対の大きな理由。前進した面も多いが、国に町民を守る声も上げず国言いなでは町民は守れない。
介護保険 65才以上の高齢者に大幅な保険料値上げを求める予算。国の言いなり、住民負担に賛成できない。

賛成!! 小藪侃一郎議員

一般 平成27年度予算は川根本町教育ビジョンの推進や山村開発センターの修繕、各学校の体育館のつり天井落下防止等避難施設整備費、町営野木場関連費、青年就農給付金、経営支援補助金、合併10周年企画等予算で農林観光にも配慮し、まちづくりの寄与するメリハリのある予算であると考え賛成します。
介護保険 27年から29年度までに特別養護老人ホーム等の施設の充実、30床増設の計画もあります。介護が必要な方にサービスを提供し安心して生活できるようにみんなで支え合う健全な予算と考え賛成とします。



水川林道の崩落現場

で積極的に活用している。音戯の郷の喫茶軽食コーナーは。賃貸料月2万円。入館者増につながっている。茶茗館で飲食提供や芝生への遊具設置を。飲食提供の必要性は高い。遊具設置も含め「施設のあり方」の中で検討したい。
教育委員会関係 文化会館のイベントに高齢者の送迎を。検討する。中学2年生の海外英語研修は体験意義大きい。全員参加できるように自己負担見直しを。全体的に検討する。

の備品購入もある。納税贈答品は町の活性化につながる魅力あるものを。27年度は10万円以上に茶・急須入り茶箱セット(1万3千円程)を考えている。2年がかりで立派なレールパーク構想ができたが、どのように実践するのか。構想を基に総合計画と一緒にワークショップを開き、情報を共有しながら進める。大井川の清流を守る研究協議会で田代ダム水利権更新の協議を。27年12月の水利権更新に向け、流域市町の意見を取りまとめ、県へ要望する。塩